

第2回新潟県道路メンテナンス会議 概要について

新潟県道路メンテナンス会議

1. 点検計画の策定について（資料1）

1) 今後5年間の点検計画の策定を要請

- ・メンテナンスサイクルを適切に回すため、優先順位を勘案した5年に1回の近接目視による「今後5年間の点検計画」について、各道路管理者に策定を要請し、年内を目処に道路メンテナンス会議でとりまとめることを確認。

2. 地方公共団体への支援について（資料2）

1) 地域一括発注について

- ・点検の一括発注を行うための枠組みを構築。
- ・平成26年度は、一部の市町村を対象として一括発注する予定。
- ・平成27年度は、各市町村の意向調査結果を踏まえ、検討を進める予定。

2) 跨線橋点検協議窓口の一本化について

- ・鉄道事業者との調整には、時間と労力を要することが多いことから、窓口を一本化して協議を実施中。
- ・平成26年度は、新潟県内で19橋の点検を予定。
- ・今後、5年に1回のサイクルで跨線橋の定期点検を実施できるよう、鉄道事業者と協議。

3) 橋梁点検講習会について

- ・自治体支援として実施する橋梁点検に関する知識及び技能の習得を目的として11月中に橋梁点検講習会を予定。

3. 今後のスケジュールについて（資料3）

- ・各道路管理者は、年内を目途に、道路橋、トンネル、シェッド、大型カルバート、門型標識、横断歩道橋の今後5年間の点検計画を策定し、道路メンテナンス会議で取りまとめ、確認する予定。